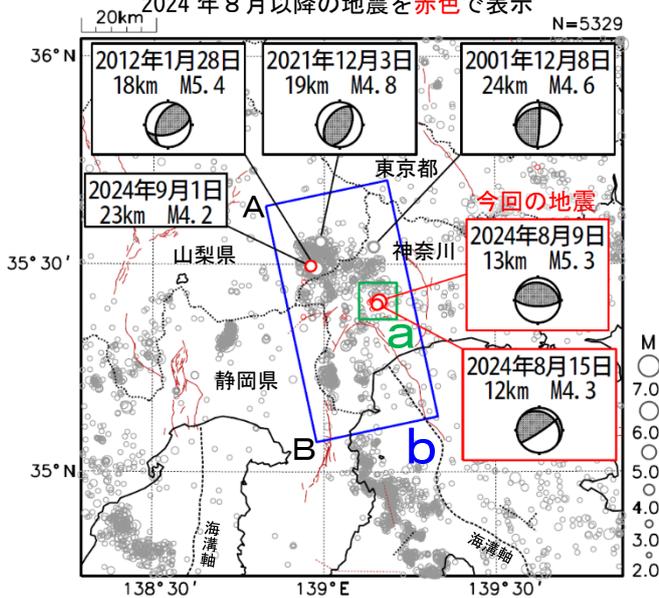


8月9日 神奈川県西部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2024年9月4日、
深さ0～60km、M≥2.0)

2024年8月以降の地震を赤色で表示



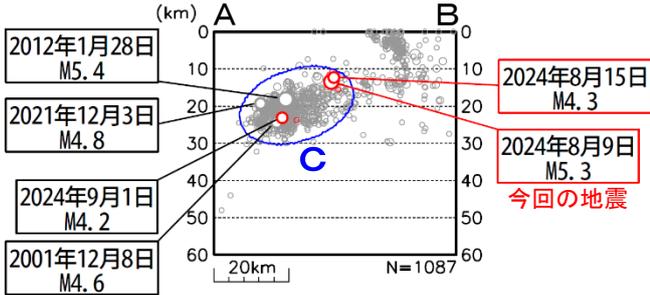
2024年8月9日19時57分に神奈川県西部の深さ13kmでM5.3の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震の発震機構は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型である。今回の地震の震央付近(領域a)では、今回の地震の発生後、地震活動が活発となり、15日にM4.3の地震(最大震度4)が発生するなど、16日までに震度1以上を観測した地震が8回(震度5弱:1回、震度4:1回、震度3:1回、震度1:5回)発生した。

今回の地震により、軽傷3人、住家一部破損2棟などの被害が生じた(2024年8月15日19時30分現在、総務省消防庁による)。

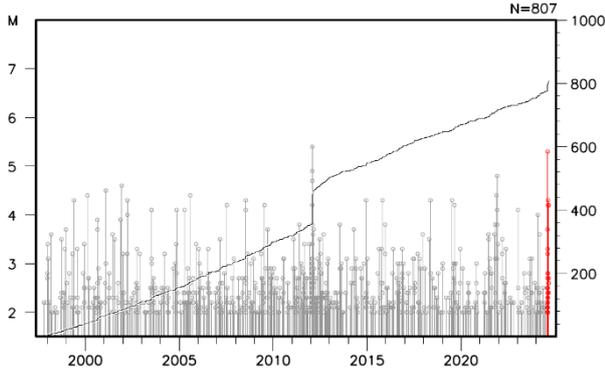
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域c)では、M4.0以上の地震が時々発生している。2012年1月28日には深さ18kmでM5.4の地震(最大震度5弱)が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域d)では、関東地震後10年程度はM6.0以上の地震が複数発生していたが、それ以降では、1983年8月8日に発生したM6.0の地震(最大震度4)以外にM6.0以上の地震は発生していない。

領域b内の断面図(A-B投影)

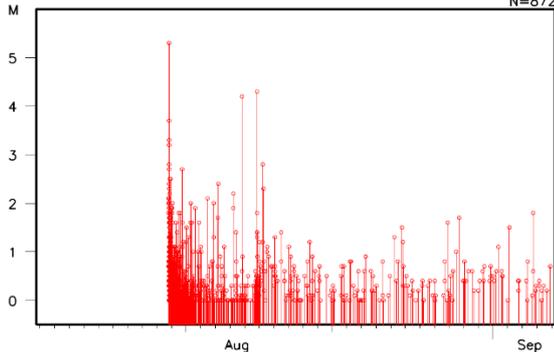


領域c内のM-T図及び回数積算図



領域a内のM-T図

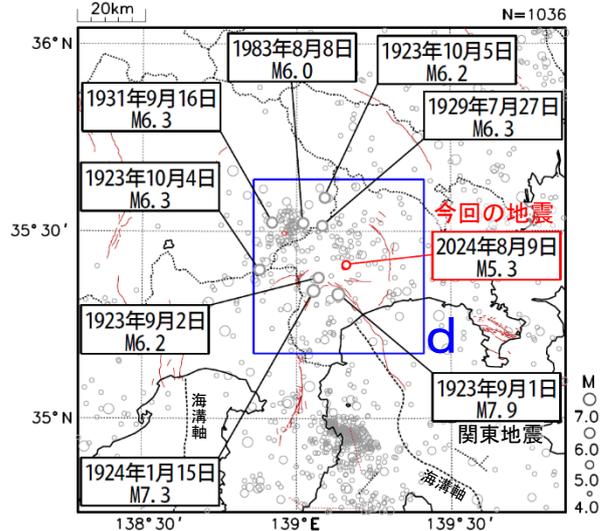
(2024年8月1日～9月4日、Mすべて)



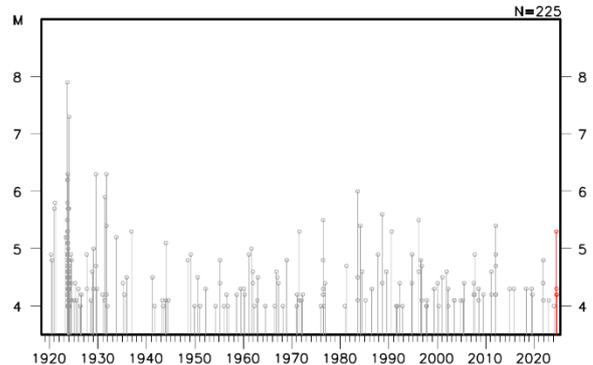
震央分布図

(1919年1月1日～2024年9月4日、
深さ0～100km、M≥4.0)

2024年8月以降の地震を赤色で表示



領域d内のM-T図



図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

気象庁作成